

第 25 期 第 8 回物理学委員会 議事要旨

日時：2022 年 6 月 3 日 17：00～19：00

場所：オンライン

出席者：

野尻美保子(委員長), 腰原伸也(副委員長), 山崎典子(幹事), 田村裕和(幹事), 梶田隆章, 森初果, 浅井歩, 浅井祥仁, 飯島徹, 板倉明子, 市川温子, 岡眞, 川上則雄, 櫻井博儀, 須藤靖, 瀧川仁, 田島節子, 常行真司, 永江知文, 林正彦, 藤澤彰英, 松尾由賀利, 観山正見, 山内正則

(欠席:川村光, 相原博昭, 五神真, 深川美里, 渡部潤一)

(敬称略)

1：各分科会、小委員会活動報告

資料 1 をもとに、各分科会の報告を行った。

2：184 回総会内容の報告

2-1 会員選考方針に関する議決

資料 2 をもとに野尻委員長が説明を行い、意見交換を行った。

2-2 「未来の学術振興構想」に関する検討状況

報告資料 3 に基づき、野尻委員長より説明があり、種々議論が行われた。若手からの提案も受け付けられるようになる、理工学という大きなグループでの審査となるなど、マスタープランからのいくつかの変更点があることが説明された。より広域で審査されることも踏まえ、分科会より広い単位で議論する必要がある。そこで、まずは物理学委員会での意見交換をするために、物理学委員会主催でシンポジウム（10 月 29 日(土)、小柴ホール）を開催することが委員長より提案され、了承された。

また、委員長より、物理学委員会として「未来の学術振興構想」の審査体制について要望を出すことが提案され、内容について種々議論が行われた。要望書は、物理学委員会の委員長・副委員長・幹事で取りまとめて委員に回覧し、その意見を取り入れて、最終案は委員長が確定することとなった。

2-3 研究力強化委員会の審議状況報告

資料 4 をもとに腰原委員が説明を行った。

2-4 その他（今後の分科会の見直し）

資料 5 に関して委員長が簡単に紹介した。

3：IYBSSD（IUPAP 関係は分科会報告に含まれる）関係活動報告

資料 6 をもとに、国際基礎科学年に関して 7 月 29 日に学術フォーラムを開催することになった旨、委員長が報告した。

4：物理学委員会主催のシンポジウムの準備状況（3 の活動とも連携）

野尻委員長が資料 7 をもとに説明、紹介し、参加依頼が行われた。

以上